

令和7年度工業用水道事業関係予算について

令和7年4月15日
経済産業省経済産業政策局
地域産業基盤整備課

概要

工業用水道事業は、工業用水の豊富・低廉な供給により工業の健全な発達を支える重要なインフラです。近年、サプライチェーンの強靱化に向けた国内立地の需要も高まる中、激甚化及び頻発化する災害等により、大規模な漏水事故等が急増しています。

こうした、激甚化及び頻発化する災害等に備えた施設の強靱化（耐震化・浸水対策・停電対策）を図るとともに、ダウンサイジングや民間活用等による施設の合理化や経営の最適化を促す必要があります。

また、工業用水の安定供給を確保するため、災害により被災した工業用水道施設の復旧を実施する必要があります。

経済産業省では、工業用水道施設の強靱化を加速化して実施するとともに、施設の合理化や経営の最適化および被災した施設の復旧の実施を支援するため、令和7年度予算を予算措置いたしました。

総括表

（単位：千円）

項 目	令和6年度 予 算 額	令和7年度 予 算 額	対 前 年 度 比
工業用水道事業費	2,045,000	2,061,000	101%
合 計	2,045,000	2,061,000	101%

※ 令和6年度補正予算（令和6年12月17日成立）においても、工業用水道事業費2,153,000千円を計上。